2024年度

第48回

三島地区スポーツ少年団軟式野球親善交流大会

主　催　　三島地区スポーツ少年団連絡協議会

後　援　　摂津市　　吹田市　　茨木市　　高槻市

公益社団法人 吹田市体育協会

NPO法人 茨木市体育協会

高槻市文化スポーツ振興課

協　賛　　マルエス株式会社

主　管　　摂津市スポーツ少年団 野球部会

吹田市スポーツ少年団 野球部会

20240403版

開　催　要　綱

1. 趣 旨	三島地区内のスポーツ少年団が一堂に会し、日ごろの団活動成果を競い合うとともに相互の親睦と交流を深め、スポーツ少年団として今後ますます発展していく事を目的とする
2. 主 催	三島地区スポーツ少年団連絡協議会
3. 後 援	摂津市 吹田市 茨木市 高槻市 公益社団法人 吹田市体育協会 NPO法人 茨木市体育協会 高槻市文化スポーツ振興課
4. 協 賛	マルエス株式会社
5. 主 管	摂津市スポーツ少年団 野球部会 吹田市スポーツ少年団 野球部会
6. 期 日	2024年03月30日(土) ～ 05月06日(月)
7. 会 場	摂津市・吹田市・茨木市・高槻市、各市運動広場及びスポーツ広場
8. その他	本大会は第46回全国スポーツ少年団大会大阪府予選会の三島地区予選を兼ねる

三島地区スポーツ少年団軟式野球親善交流大会役員

大会会長	三島地区スポーツ少年団連絡協議会	会長	福井 浩二
大会副会長	〃	副会長	服部 豊三
〃	〃	副会長	沢良木 茂
〃	〃	副会長	片桐 仁
〃	〃	副会長	駒井 竜太郎
〃	〃	理事長	田村 真克
〃	〃	副理事長	溝田 泰彦
大会委員	〃	理事	柴田 俊明
〃	〃	理事	山崎 幸一
〃	〃	理事	濱田 晶一
〃	大阪府スポーツ少年団軟式野球競技専門部会	専門理事	白神 睦夫
大会参与	摂津市長		森山 一正
	摂津市生活環境部部長		吉田　量治
	摂津市生活環境部文化スポーツ課課長		妹尾　智行
	摂津市生活環境部文化スポーツ課		野口 和泉
	吹田市都市魅力部文化スポーツ推進室室長		橋本 太治
	茨木市市民生活部文化スポーツ推進課課長		小西 勝二
	高槻市街にぎわい部文化スポーツ振興課長		永野 奈津子

大会実行委員長	吹田市スポーツ少年団野球部会部長	服部 豊三
大会実行副委員長	摂津市スポーツ少年団野球部会部長	大河内 芳則
〃	茨木市スポーツ少年団野球部会部長	伊藤 敏
〃	高槻市スポーツ少年団野球部会部長	溝田 泰彦
大会審判長	摂津市スポーツ少年団野球部会審判長	伊藤 悟
大会副審判長	吹田市スポーツ少年団野球部会審判長	鈴木 昭司
〃	茨木市スポーツ少年団野球部会審判長	荻田 明男
〃	高槻市スポーツ少年団野球部会審判長	谷藤 幸一郎
大会実行委員長	各市野球部会指導者	

大　会　実　施　要　項

1. 主　管　　摂津市スポーツ少年団 野球部会
吹田市スポーツ少年団 野球部会

2. 期　日　　2024年03月30日(土) ～ 05月06日(月)
*05月05日のこどもの日は休みとするが、大会日程調整で試合を行う場合があります

3. 会　場　　6年生大会　摂津市・吹田市
4年生大会　茨木市

4. 開会式　　本年度は日程の都合上行いません。

5. 参加資格　(1)　2024年度大阪府及び各市スポーツ少年団本部に登録している者
(2)　6年生大会についての条件
*6年生が20名以上の場合、2チームの出場を認める
*6年生と5年生で20名以上の場合、2チームの出場を認めるが4年生は入れないものとする
*6年生団員がいない場合、5年生以下の出場を認める
*連合チームとは登録選手が9人以下のチームの組み合わせとする。

6. 表　彰　　各学年とも1位、2位、3位(2チーム)を表彰する
記念メダルは、1位、2位のチームに贈呈する

7. 参加費　　1チーム　5000円
参加費は03月30日(土)の抽選会にて徴収します。

8. 抽選会　　2024年03月30日(土)　10時(受付9時45分から)
茨木市福祉文化会館302号

開　会　式　要　綱

今年度は開会式は行いませんが、
第47回大会の優勝・準優勝・第三位チームは
各チームの第一試合前に返還式及びレプリカ贈呈を行います。

大　会　規　則

1. 本大会は2023年度野球規則に準じて行う、但しグランドによってローカルルールを採用する。
2. 試合はトーナメント方式とする
3. 6年生は6回、4年生は5回までとしそれぞれ試合開始より6年生は85分、4年生は60分を過ぎて新しいイニングに入らない。
   準決勝まで時間内延長なしとし、同点の場合は抽選で勝敗を決める。
   決勝戦は、規定イニングもしくは時間が過ぎても同点の場合は以下のとおりとする。
   　6年生大会は特別延長を2回まで行い決着がつかない場合は抽選で勝敗を決める。
   　4年生大会は特別延長を行わず、抽選で勝敗を決める。
   特別延長とは、無死満塁で継続打順とし、前回の最終打者を1塁走者とし、2・3塁走者は順次前の打者とする。
   投手の投球制限は団員の健康を考慮し、6・5年生は1日当たり70球(当該選手終了まで)とし、4年生は1日当たり60球(当該選手終了まで)ととする。本部がカウントしおおむね6・5年生は60球、4年生以下は50球になった時にチームに伝達する。
4. 本大会は、3回終了時点で10点、5回終了時点で7点差をもってコールドゲームとする。なお、決勝戦についても適用とする。
5. 試合球はマルエス株式会社のマルエスJ号球を使用し、本部が準備する。
6. ホームベースは43．2㎝のものを使用し、ベース・ピッチャープレート他は学童野球で規定されたものを使用する。
   6年生大会は本塁−投手間は16m、塁間は23mとする。
   4年生大会は本塁−投手間は14m、塁間は21mとする。
7. 背番号に関し、主将は10番、監督は30番、コーチは28・29番とする。
   また、ユニフォームの揃っていないチームに関してはウエアー(野球に適した服装)に背番号を付けて出場できる。
   監督不在の場合は事前に本部に届ければ、コーチを代理監督として認める。
8. 試合中ベンチ入りできるのは、登録選手と代表者・監督・コーチ2名・スコアラーの5名とし、代表者・スコアラーはチームの帽子を着用することとする。
   連合チームの監督・コーチは背番号が重ならないこと。
9. 大会出場チームは、試合開始30分前までに到着し、メンバー表3通(原紙を含む)を本部に提出し、監督または代理監督の氏名を記入すること。
10. 試合中、降雨・雷雨・日没などによる試合続行の判断は審判団または主催者が決定し、チームが意見を申し出ることはできない。
    なお、6年生大会は5回、4年生大会は3回終了をもって試合成立するものとする
11. ルール上の審判に対する抗議は監督か当該選手のみ行うことができる。
12. 監督は抗議のほかプレーヤーの交代守備位置の変更を申し出ることができる。また、指示のために選手のもとへ行くことができる。
13. 試合中の作戦タイムは次の回までとし、1回40秒以内とする。
    (1)守備側タイムの回数
    　①守備側のタイムは1試合に3回以内とする。
    　　なお、延長戦の場合は2イニングに1回。投手交代の場合は回数に含まない。
    　②捕手又は内野手が1試合に投手のもとへ行ける回数は3回以内とする。
    　　監督が入れば「監督の1回」「内野手の1回」双方に1回を加える。
    　　なお、延長戦の場合は2イニングに1回行くことができる。
    (2)攻撃側タイムの回数
    　攻撃側のタイムは1試合に3回以内とする。
    　なお、延長戦の場合は2イニングに1回行くことができる。
14. 捕手は必ずJSBB公認のマスク・プロテクター・レガース・ヘルメット・ファウルカップを着用すること。なお、事故防止のため投球練習中も必ずマスク等を着用して捕球すること。
15. 打者、次打者、走者及びベースコーチは必ずJSBB公認のヘルメットを着用すること。
16. バットについてはJSBB公認少年軟式用を使用すること。
17. 審判員は各市規定の審判服を着用すること。球審については原則担当市が行い塁審は前審制とし各チームより1名を出すこととする。ただし審判員の親睦交流として担当市以外でも球審を務める場合がある。決勝及び準決勝は本部審判員で行います。
18. グランドの整備は試合終了後、両チームが速やかに責任をもって行うこと。
19. 競技中の事故について主催者は一切責任を負わない。各チーム必ずスポーツ保険等に加入しておくこと。また、試合会場までの道のりにおいて事故のないように留意すること。
20. 今大会で6年生大会の優勝チームは、全国スポーツ少年団大阪府予選会三島地区代表チームとする。
21. 降雨等による試合中止及び時間変更の場合は、大会本部から各市実行責任者を通じて各団代表者に連絡する。
22. 原則としてベンチ・グランド内でのサングラス着用は禁止とする。

三島地区スポーツ少年団軟式野球親善交流大会成績表

2023年度 第47回大会成績			
学年	優　　勝	準 優 勝	第 3 位
6年生大会	中条ウイングスJSC	登町イーグルスJSC	千里丘イーグルスJSC 中池ファイターズJSC
4年生大会	玉櫛スラッガーJSC	中池ファイターズJSC	明野タイガースJSC 東雲JSC

各市の大会実行責任者		
担当市	責任者名	携帯電話
摂津市	大河内 芳則	070-6611-0021
吹田市	柴田 俊明	090-1596-0233
茨木市	伊藤 信昭	090-3845-9082
高槻市	溝田 泰彦	090-4032-2448

第45回大会より連絡は電子メールとする。

第48回三島地区スポーツ少年団軟式野球親善交流大会参加名簿

市名	番号	団名	6年生大会	4年生大会	合計	北摂	大阪
茨木市	1	沢池レッドナイト	①	連合2			
	2	安威インディアンズ	①	1			○
	3	東太田イーグルス	①	1			
	4	郡山フレンズ	連合①	連合2			
	5	東雲	1	1			
	6	中池ファイターズ	1	1			
	7	玉島アニマルズ	1	1		○	
	8	茨木プレジャーズ	1	1			
	9	シーパーズ	1	1			
	10	玉櫛スラッガー	1	1			○
	11	中条ウイングス	1	1			○
	12	沢良宣シャークス	①	1			
	13	福井サン・ボーイ	連合①	連合2			
	14	ローズ・18	①	1			
	15	水真南	①	1			○
		合計					
高槻市	16	富田ブレーブス	1	1			○
	17	登町イーグルス	1	1			
	18	富田少年野球	1	1			
	19	上牧ブレーブス	1	0			
	20	明野タイガース	1	1			
		合計					
吹田市	21	古江台少年野球部	①	1			
	22	山田スパークス	1	1			
	23	千里丘イーグルス	1	連合3			
		合計					
摂津市	24	摂津コンドルズ	1	連合3		○	○
	25	摂津ホワイトオリオンズ	0	0			
		合計	23	20			

合同チーム名
連合①サン・フレンズ　連合2レッド・サン・フレンズ 連合3イーグルス＆コンドルズ
6年生の①は4年生がメンバーが入っているチームです。

日本スポーツ少年団 団員綱領

1、わたくしたちは、スポーツをとおして健康なからだと心を養います。

1、わたくしたちは、ルールを守り、他人に迷惑をかけない、りっぱな人間になります。

1、わたくしたちは、スポーツによって、自分の力を伸ばす努力をします。

1、わたくしたちは、スポーツのよろこびを学び、友情と協力を大切にします。

1、わたくしたちは、スポーツをとおして世界中の友だちと力をあわせ、平和な世界をつくります。

日本スポーツ少年団 指導者綱領

1、わたくしたちは、次の時代を担う子どもたちの健全育成のために努力します。

1、わたくしたちは、スポーツのもつ教育的役割を果たすために努力します。

1、わたくしたちは、子どもたちのもつ無限の可能性を開発するために努力します。

1、わたくしたちは、つねに愛情と英知をもって子どもたちと行動するよう努力します。

1、わたくしたちは、スポーツを愛する仲間とともに世界の平和を築くために努力します。

スポーツ少年団の歌

若いぼくら

岩田景代作詞/松本民之助作曲

1 空の 青さが ぼくにある
それは 若さの シンボルだ
希望を 胸に すいこんで
伸びる ぼくらは 日本の子
そうだ そうだ そうだ
そうだ スポーツ少年団

2 山の 青さが ぼくにある
それは ファイトの シンボルだ
茂る いばらを ふみこえて
駈ける ぼくらは 日本の子
そうだ そうだ そうだ
そうだ スポーツ少年団

3 海の 青さが ぼくにある
それは 力の シンボルだ
寄せる 波濤を のりこえて
進む ぼくらは 日本の子
そうだ そうだ そうだ
そうだ スポーツ少年団

みどりの朝風

太田克美作詞/明元京静作曲

1 みどり みどりの 朝風に
希望の 団旗(はた)が なっている
われらは スポーツ少年団
におう 健康 あこがれ高く
若い 力を さあ たたえよう
若い 心を さあ たたえよう

2 さやか さやかな 青空に
平和の 鳩が 舞っている
われらは スポーツ少年団
水に 大地に 意気 はつらつと
若い 力を さあ そだてよう
若い 心を さあ そだてよう

3 元気 元気な 歌声で
世界の 友が 呼んでいる
われらは スポーツ少年団
燃える ファイトに 花咲く 技に
若い 力を さあ きたえよう
若い 心を さあ きたえよう